



お父さんと一緒に料理づくり。真剣な表情で包丁を握るお父さん=7月3日(土)、総合福祉センター(関連記事7ページ)

7

2010
No.517

PUBLIC INFORMATION

発行 香芝市役所

〒639-0292 奈良県香芝市本町1397番地

☎0745-76-2001(代表)

広報 KASHIBA

かしば



カッシー

香芝市民憲章

香芝市は、悠久のシンボルである二上山の恵みを受けた豊かな生活と歴史をもち、明るい未来社会にむかって歩みつけているまちです。

わたしたち香芝市民は、生きる喜びとやすらぎのあるまちづくりをめざして、ここに市民憲章を定めます。

- 一、自然を大切に、美しいまちをつくりまします。
- 一、であいを大切に、共に生きるまちをつくりまします。
- 一、いのちを大切に、住みよいまちをつくりまします。
- 一、伝統を生かし、新しい文化の香のまちをつくりまします。
- 一、元氣な「ひと」を育て、希望あふれるまちをつくりまします。

もくじ

- 2 学校での子どもの問題・相談を受け止めます
- 6 菜の花で環境学習
- 7 1か月のできごと
- 8 お知らせ
- 10 みんなの国保・マイヘルスマイライフ
- 11 ペンリレー

学校とともに
サポート

学校での子ども の問題・相談を受け止めます

各小・中学校と連携し、学校教育課、青少年センターでは、子どもにかかわる相談窓口を設けています。



子どもの心配な行動を見守ります

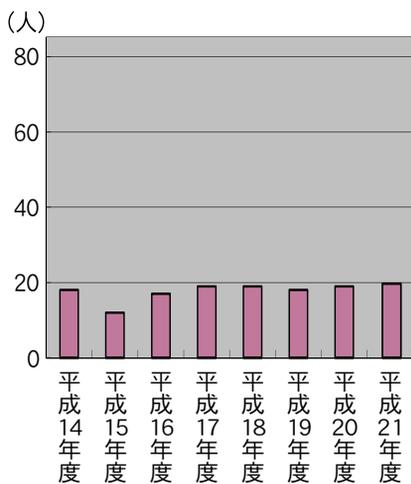
学校に登校できない日が何日も続いたり、暴力行為を起こすなど子どもたちが表す行動は、家族や学校にとって大きな心配です。

悩みを抱えている子どもはもとより、「本人が怠けているだけでは…」「親が甘やかしているのでは…」、「学校が厳しすぎるのでは…」などという周りの声に、家族も学校も「どうすればいいんだろう…」と悩みを深め、解決の方法を探して手探りの日々が続くこともあります。

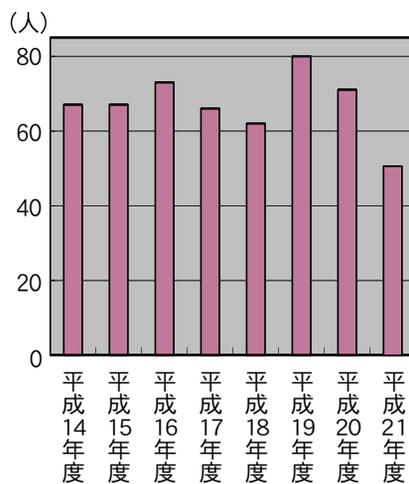
単に心配な行動をしなくなることが「解決」ではありません。子どもたち自身が心の悩みを解消し、自ら問題を乗り越える力を持つよう、支援が必要です。

生徒への支援を行なっている学校現場や、行政機関における支援体制を紹介します。

小学校 不登校児童数の推移



中学校 不登校生徒数の推移



昨年度スクールカウンセラーに寄せられた相談(内容別件数)

	不登校	暴力行為	異性問題	学校生活	家族家庭の諸問題	本人の問題	その他	合計
相談件数	70	2	4	44	11	19	9	159

寄せられる相談の現状

教育委員会では、不登校の児童・生徒数や問題行動などの各種統計調査を、毎年実施しています。

昨年度、各中学校にいるスクールカウンセラーに寄せられた相談は159件、また教育・心理相談を行なっている青少年センターに寄せられた相談は66件にも上ります。さまざまな内容の相談が寄せられますが、中でも、不登校に関する相談が最も多く寄せられています。

相談体制

ひとりで抱え込まず、一緒に考えよう

いじめや不登校といった児童・生徒の問題行動の対応にあたっては、教職員だけではなく、臨床心理士などの専門家によってカウンセリングの機能を充実させることは大切です。本市では、各中学校にスクールカウンセラーを配置しています。また、青少年センターでも、教育・心理相談を行なっています。

市内4中学で スクールカウンセラー

スクールカウンセラーは、臨床心理士など児童・生徒の臨床心理士について、専門的な知識・経験をもっている「心の専門家」です。

現在、市内の公立中学校に1名ずつ配置されています。児童・生徒に対する相談のほか、保護者や教職員に対しても相談・助言などを行い、学校の教育相談のなかで大きな役割を果たしています。

子どもたちは、クラスや部活動での人間関係、家族のこと、将来への不安などいろいろな悩みを抱えています。スクールカウンセラーは、こういった悩みに真剣に向き合う子どもたちを支えています。

●校区内の小学生も利用できますので、担任に申し出てください。



香芝中学校の
スクールカウンセラー
吉村さん

私は2週間に1回香芝中学校へ来ていますが、毎回たくさんの生徒や保護者が相談に来られます。

私が、スクールカウンセラーとして生徒のみんなに感じていることは、何かひとつしんどいことがあった時に、支えとなる他の何かが見付けられないでいるのかなということです。

何かにつまずいた時、1人で悩みを抱え込まず、相談に来てください。思っていることを全部話してくれなくてもそれでいいんです。たとえ何も話ができなくても、自分がひと息つく部屋だと思って訪ねてきてくださいね。

青少年センターで 教育相談・心理相談

青少年センターでは、子どもに関わる相談窓口を設けています。日々、不登校やいじめなどさまざまな相談が寄せられている状況です。相談には、臨床心理士や教育経験者が丁寧に応じますので、安心してご相談ください。



青少年センター
下田西1丁目1-24 ☎78-6661

相談先

	対 象	日 時	方 法
市内4中学での スクールカウンセラー	各校区内の小・中学校に通う 児童・生徒および保護者	相談のうえ決定	面接相談（担任の先生に申し出てください）
青少年センターでの 教育相談・心理相談	市内在住の小学生～高校生の 児童・生徒および保護者	月曜～金曜 午前9時～午後5時	電話相談（☎78-6661） 面接相談（事前にお電話ください） ●火曜・木曜の午前10時～午後5時のみ臨床心理士によるカウンセリングがあります（予約）
スクールソーシャルワーカーによる 不登校に関する相談	各校区内の小・中学校に通う 児童・生徒および保護者	第1・3水曜日 午前9時～正午	電話相談（☎76-2001 内線416）
県立教育研究所（田原本町）での 電話教育相談	県内在住の児童・生徒および 保護者	月曜～金曜 午前9時～午後9時 土日・祝日 午前9時～午後7時	電話相談（☎0744-34-5560）

適応指導 教室 すみれ教室

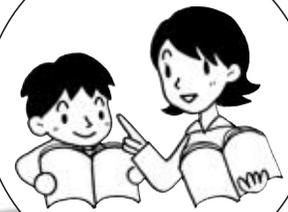
すみれ教室は、青少年センター内(地図・3ページ)にあり、小・中学校に行けなくなったり、行きにくくなっていく子どもたちが安心して過ごせることです。それぞれの子どもにあわせて教育相談活動を行いながら、学校生活

への復帰を支援しています。利用するには、まず、在籍している学校に相談してください。

すみれ教室では、生活体験をたくさん取り入れ、子どもたちの行動を温かく見守っています。そして、「心の居場所」の機能を果たし、子どもたちがありのままの自分を出せるようにと願いながら支援しています。大事なものは、時間がかかってもいいから、誰かの助けを借りてもいいから、子どもたちが自分自身の意思と力で幸せな未来を創っていくことです。それを支えるために、学校・家庭・関係機関と連携をとりながら問題解決にむけての方法を見つけていきます。

すみれ教室ではどんなことをしてるの？

午前中は主に学習をして過ごし、午後からはさまざまな体験学習を行なっています。みんなで一緒に体を動かしたり、調理実習をするなど新しいことを体験する機会もあります。



ゆつくりあせらず 学校への復帰を

私たちがみんなと一緒に過ごします



学校へ行って、集団の中で生活を勉強をするということは、子どもにとってとてもいいので、すみれ教室へ来て、そのエネルギーを少しでも取り戻してもらいたいというのが私たちの願いです。

この教室へやって来る子どもたちの中には、数名家にこもりがちで外に出ることができなかった子どもたちもいます。そんな子どもたちが、毎朝決まった時間に起き、この教室へやって来て、他の子どもたちと一緒に生活するというところに大きな意味があります。教室の中では、同じ悩みを抱え

ているからこそ、自然とお互いに助け合い、尊重し合う姿もみられます。子どもは、集団の中で成長していきます。家にいると1人ですが、ここへ来れば仲間がいます。

私たちは、教室の子どもたちと日々一緒に過ごし、1人ひとりのことをゆつくりしつかり見守りながら寄り添ってあげられるように心がけています。子どもはもとより、保護者のかたの不安はとても大きいと思いますが、私たちがきめ細かに子どもたちを見つめ、一緒に過ごしますので、ぜひとも相談に来てください。

訪問指導 ハート フレンド

不登校状態が続く、すみれ教室に通うのも難しい場合に、ご家庭に大学生・大学院生のお兄さんやお姉さんが訪問し、「心の友」として不安や悩みを聞くなどして話し相手になる訪問指導(ハートフレンド)を行っています。子どもたちと年齢の近いお兄さんやお姉さんと出会って話をする事で、少しでも心のケアとなればと願っています。

- ご相談は青少年センターへ
- ・ 対象 市内在住の小・中学生
- * 費用の保護者負担はありません。

今年度
より

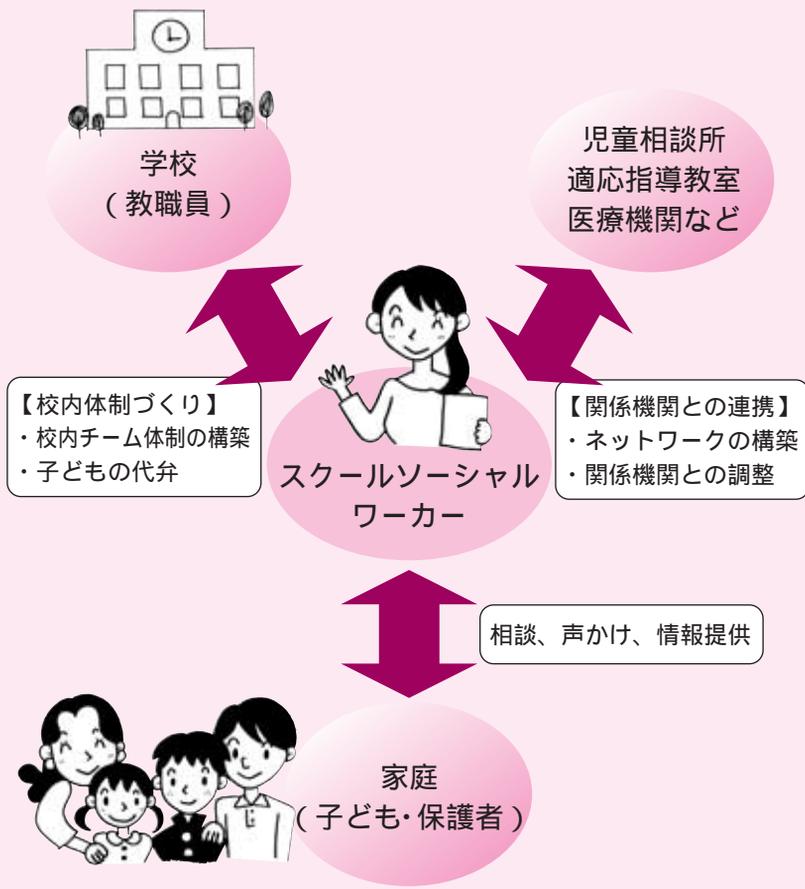
連携して問題解決へ導くために

連携 支援体制

スクールソーシャルワーカーを配置

スクールソーシャルワーカーとは、社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、児童・生徒が置かれているさまざまな環境に働きかけ、学校内あるいは学校の枠を超えて、関係機関等との連携をより一層強化し、児童・生徒の自立を促す役割を果たすコーディネーター的な存在です。

スクールソーシャルワーカーを中心とした連携の流れ



問題解決へはさまざまな機関の連携が必要で、そこで、連携支援体制を強めるために、今年度から教育部学校教育課にスクールソーシャルワーカーを配置しました。

普段は、学校からの要請を受け学校を訪問していません。そこで、問題がどのようなときに起き、誰がどのように関わっているかなどの現状を把握したうえで、保護者、教職員やさまざまな機関と協力しながら、問題解決へと導

くお手伝いをしています。

また、月に2回、不登校についての電話相談も行っています。

すでに長期に欠席している場合だけではなく、学校へ行きたくないという場合の相談も受け付けていますので、問題が深刻になる前に電話してください。

*相談日時、電話番号などは3ページの表(■相談先)をご覧ください。

学校に行けなくなる理由は、子どもによつてさまざまです。子ども自身も「学校に行きたくても行けない」とそんな気持ちを抱えて、心の中で葛藤しています。保護者のかたも問題解決の方法が分からず、なかなか前へ進まない状況に不安ばかりがつのります。

不登校の問題には、多くの人のフォローが必要で、また、子どもの気持ちを理解することはもちろん、家庭、生活環境など、周りの状況を調整していく必要があります。各機関と連携をとることで、子どもをある一面からだけ見るのではなく、さまざまな面から見ることができ、その子どもの気持ちを理解することができます。

私がお手伝いをしますので、一緒に考えるパートナーと思ってください。

スクールソーシャルワーカー

小林さん



資源の循環って何？

菜の花で環境学習

真美ヶ丘西小学校の4年生が、環境学習として、昨年秋に自分たちで種を蒔いて育てた菜の花から、油を搾る作業を体験しました。農業ボランティア「遊農クラブ」のみなさんに手伝ってもらい、聞いて見て触って、さまざまな体験を通して植物が資源に変わるようすを学びました。

①収穫をして、種を落とそう

刈り取って乾燥させた菜の花から種を取る作業をします。足で踏んで莢をはじかせ、種を落とします。この作業は、昔も子どもたちの仕事だったそうです。

へえっ～菜の花がこんなふうになるんだあ



▲乾燥させた菜の花



▲「キャー痛い！」足を高く上げて踏んで踏んで！



②“唐箕”で種と殻をわけよう

昔の農機具“唐箕”を使って、殻などの小さなごみを取り除きます。この作業を繰り返し行い、丁寧にごみを取り除くことで、きれいな油が搾れます。

③軽いごみは遠くへ飛ばされ、重い種が手前に落ちてくる仕組みです

①まだ殻やごみがたくさん混じった状態の種を入れます。

②ハンドルを回して風を起こします



唐箕



▲機械の仕組みに子どもたちも驚き！みるみるごみを取り除かれていくようすを真剣に観察していました。「へえっ～、この機械でこんなことができるんや！」

③油を搾ろう

いよいよ油搾りです。昔は道具を使って人の手で搾っていましたが、今は電動の搾油機を使って搾ります。

▼きれいにした種を搾油機に入れます。油かすと油にわかれます。



1週間おくと、不純物が下にたまり、上澄み部分を食用油として使えます。

こんな機械で種から油にできるんだあ



奈良ネイチャーネット理事長の谷口さんによるお話もあり、菜の花がどのように利用することができるのかななどを教わりました。

今日、菜の花で学んだ資源の循環を、他のことにも当てはめて考えてみてくださいね。



菜の花はすべて循環利用できます

- ・葉っぱや茎、油かすは畑の肥料に
- ・種は搾ってなたね油に
- ・使い終わったなたね油はせっけんやバイオディーゼル燃料に

香芝の魅力をたっぷり

平城遷都1300年祭

6月19日(土)、平城遷都1300年祭で、香芝市に関する展示と舞台発表が行われました。まほろばステージでは、香芝市の市民団体のみなさんによる舞台「屯鶴峯ものがたり」が披露されました。華やかな衣装と、この日のために練習を積んだ優雅な踊り、きれいな琴・尺八の演奏などで観客を魅了しました。その後、奈良音楽響会によるライブステージ「脳感クラッカー」が行われ、ステージは若者のパワーであふれました。

また、香芝市の史跡や特産物、「古事記」を題材にした絵の展示なども行われ、多くの人が来場されました。



歌って踊って ヤングアメリカンズが香芝

6月11日(金)から3日間、音楽公演などを行うアメリカの若者たちと市内内外の小学生から高校生までの子どもたちが歌とダンスを通してコミュニケーションを深めました。最終日には、全員参加の素晴らしいステージも披露されました。



青年海外協力隊員として

アフリカの小学校に力を

6月17日(木)、西アフリカのブルキナファソに派遣される唯吉恵理子さんが、梅田市長を訪問されました。唯吉さんは、小学校の井戸、トイレなどの管理組織の活性化を行います。「現地のかたと協力して活動したい。」と話してくれました。



お父さんと一緒に

料理を作ろう

7月3日(土)、総合福祉センターで、児童福祉課の人気行事「作って食べよう」が行われました。今回は、お父さんと子どもが対象で、メニューは、手作りピザ、キャベツのカレースープ煮など、暑い夏にも力がつく料理です。

普段ほとんど料理をしたことがないお父さんも、やり慣れているお父さんもみんな、小さな手でぎこちなく包丁を握る子どもに、しっかりと自分の手を添えてあげ、一生懸命2人で料理を仕上げていました。

参加したお父さんは、今日のようにすを見て、「家のお手伝いもしてもらえそうだな。」と子どもの成長に目を細めていました。



香芝ライオンズクラブ寄贈

廃食用油回収ポット

香芝ライオンズクラブより、香芝中学校へ、家庭で出た廃食用油を回収するためのオイルポット300個を寄贈いただきました。「環境のために、生徒みなで廃食用油の回収に協力します。」と、生徒会長と副会長が代表して受け取りました。



暑い夏に備えて

食中毒予防講習会

7月7日(水)、ふたかみ文化センターで「食中毒予防講習会」が開催されました。葛城保健所の瀬口氏による講演に続き、伝承料理研究科の奥村彪生氏が、食文化の原点「万葉人の食生活」についてユーモアたっぷりに講演しました。



香芝市職員採用試験のお知らせ

市では、平成23年度採用予定者の採用試験を次のとおり行います。

▼ 職種・予定人員・受験資格

次表のとおり

▼ 受験申込書の配布

8月2日(月)から香芝市職員任用委員会(市役所3階人事課内)で配布します。

* 試験申込書を郵便で請求される場合は、封筒の表に「採用試験申込書請求」と朱書きし、返信用封筒(角型2号)に120円切手を貼って宛先を明記したものを必ず同封してください。(延着等の責任は負いかねます)

* 市ホームページ(<http://www.city.kashiba.lg.jp/>)にも詳細を掲載しています。

▼ 受付方法 郵送のみ

8月9日(月)～8月23日(月)(当日消印有効)

▼ 第1次試験日

9月19日(日)

▼ 問合せ

香芝市市役所人事課内 香芝市職員任用委員会 〒639-029
 2 香芝市本町1397 ☎76-
 2001(内線312・313)

【正規職員】

職種及び区分	採用予定人員	受験資格
一般事務職 上級	7名	昭和58年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業した人、または平成23年3月卒業見込みの人
一般事務職 中級*	3名	昭和60年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による短期大学(大学を除く)を卒業した人、または平成23年3月卒業見込みの人
一般事務職 初級*		昭和62年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による高等学校を卒業した人、または平成23年3月卒業見込みの人
一般事務職 身体障害者対象	3名	昭和50年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による高等学校以上の学校を卒業した人、または平成23年3月卒業見込みの人
幼稚園教諭	2名	昭和50年4月2日以降に生まれた人で、幼稚園教諭免許及び保育士資格の両方を有する人、または平成23年3月までに取得見込みの人
保育士	3名	昭和50年4月2日以降に生まれた人で、保育士資格及び幼稚園教諭免許の両方を有する人、または平成23年3月までに取得見込みの人
保健師	1名	昭和58年4月2日以降に生まれた人で、保健師資格を有する人、または平成23年3月までに取得見込みの人
社会福祉士	1名	昭和58年4月2日以降に生まれた人で、社会福祉士資格を有する人
精神保健福祉士	1名	昭和55年4月2日以降に生まれた人で、精神保健福祉士資格を有する人
司書	1名	昭和58年4月2日以降に生まれた人で、図書館司書資格を有する人、または平成23年3月までに取得見込みの人

*受験区分が「上級」の人は、「中級または初級」を受験出来ません。また受験区分が「中級」の人は、「初級」を受験できません。

【任期付職員】 任用期間 原則3年

職種及び区分	採用予定人員	受験資格
幼稚園教諭	3名	昭和35年4月2日以降に生まれた人で、幼稚園教諭免許を有する人
保育士	2名	昭和35年4月2日以降に生まれた人で、保育士資格を有する人

香芝市水道事業職員(企業会計職員)採用試験のお知らせ

水道事業では、平成23年度職員採用予定者の採用試験を次のとおり行います。

▼職種・予定人員・受験資格
次表のとおり

▼受験申込書の配布

8月2日(月)から市役所3階の人事課及び上下水道部2階の業務課で配布します。

*試験申込書を郵便で請求される場合は、封筒の表に「採用試験申込書請求」と朱書きし、返信用封筒(角型2号に120円切手を貼って宛先を明記したものを必ず同封してください。(延着等の責任は負いかねます)

*上下水道部ホームページ
(<http://www.kadonme.jp/~kcwb>)にも詳細を掲載しています。

▼受付方法 郵送のみ
▼受付期間 8月9日(月)～8月23日(月)(当日消印有効)
▼第1次試験日 9月19日(日)

▼問合せ先

香芝市上下水道部業務課・庶務経理係 〒639-0026
香芝市今泉1200-3
☎76-2301

職種及び区分	採用予定人員	受験資格
一般事務職 上級	2名	昭和58年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業した人、または平成23年3月卒業見込みの人

香芝・広陵消防組合 職員採用試験のお知らせ

香芝・広陵消防組合では、平成23年度職員採用予定者の採用試験を次のとおり行います。

▼職種・予定人員・受験資格
次表のとおり

▼受験申込書の配布

平成22年8月2日(月)から職員任用試験委員会(香芝・広陵消防組合本部3階総務課内)で配布します。

▼受付方法

職員任用試験委員会(香芝・広陵消防組合本部3階総務課内)で直接受け付けします。

▼受付期間

8月9日(月)～8月23日(月)午前8時30分から午後5時まで

*土曜日、日曜日及び郵送による受付はいたしません。

▼第1次試験日

9月19日(日)

▼問合せ先

職員任用試験委員会(香芝・広陵消防組合本部)
☎77-0093

職種及び区分	採用予定人員	受験資格	
消防職員	上級	6名	昭和60年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業した人、または平成23年3月卒業見込みの人
	中級	4名	昭和62年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による短期大学(大学を除く)を卒業した人、または平成23年3月卒業見込みの人
	初級		平成元年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による高等学校を卒業した人、または平成23年3月卒業見込みの人

*消防職員として、職務遂行に必要な身体(四肢関節機能を含む)、体力を備え、健康であること。
*受験区分が「上級」の人は、「中級または初級」を受験できません。また、受験区分が「中級」の人は、「初級」を受験できません。
*受験区分の「中級」には、高等専門学校及び学校教育法による専修学校の専門課程のうち、終業年限、履修等の要件により中級に該当する場合があります。

都市計画の変更案についての公聴会の開催

奈良県では、都市計画の変更案に関する公聴会を次のとおり開催します。ただし、公述申出書の提出がなかった場合は公聴会の開催を中止します。

1 都市計画の種類

①都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(都市計画区域マスタープラン)
②市街化区域と市街化調整区域との区分

③用途地域

2 日時場所

【奈良会場】

・日時 8月28日(土) 午後1時～

・場所 奈良市中部公民館ホール

【橿原会場】

・日時 8月29日(日) 午後1時～

・場所 奈良県橿原文化会館小ホール

3 閲覧期間

変更案については8月3日(火)～17日(火)まで、奈良県都市計画室と香芝市都市計画課で閲覧できます。ただし、執務時間内に限ります。

また、奈良県都市計画室ホームページに掲載します。

4 公述申出書の提出

この公聴会で意見を述べたいことを希望する場合は、氏名、住所、年齢、職業、電話番号、公述希望日、意見の要旨及びその理由を記載した公述申出書を、8月18日(水)までに必着で奈良県都市計画室へ提出してください。

*関係市町村の住民その他の利害関係者に限ります。

5 問合せ先

・奈良県都市計画室 ☎0742-27-7520
・香芝市都市計画課 ☎0745-76-2001
(内線204)



平成22年10月1日





高齢受給者証の更新

高齢受給者証

70歳以上75歳未満のかたには、「高齢受給者証」が交付されます。高齢受給者証には、お医者さんにかかるときの一部負担金が記載されていますので、お医者さんにかかるときは、必ず保険証と一緒に提示してください。

*70歳の誕生日の翌月(1日が誕生日の方はその月)から75歳の誕生日の前日までのかた。ただし、後期高齢者医療制度で医療を受けているかたを除きます。

「新たに70歳になる方へ」

70歳の誕生日(1日が誕生日の方はその前月)の下旬ごろに保険医療課より高齢受給者証を送付します。

「現在高齢受給者証をお持ちの方へ」

現在お持ちの「高齢受給者証」の有効期限は平成22年7月31日です。新しい「高齢受給者証」は7月下旬に送付します。

自己負担割合について

お医者さんにかかるときの自己負担額は、所得によって決まります。現役並み所得者のかたは3割負担、それ以外のかたは1割負担となります。

現役並み所得者とは、同一世帯に課税所得

が145万円以上の70歳以上75歳未満の国保被保険者がいるかたです。ただし、70歳以上75歳未満の国保被保険者の収入合計が、2人以上の場合は520万円未満、1人の場合は383万円未満である場合は、申請により「一般」区分になります。

心身障害者医療・母子医療

心身障害者医療・母子医療の受給者には7月中に新しい受給資格証を送付します。なお、申請書の提出が必要な場合は書類も同封しますので、必要事項を記入し提出してください。

ご存じですか？

ジェネリック医薬品

ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは、最初に作られた薬(先発医薬品)・新薬の特許が切れてから作られた薬です。厚生労働省により、新薬と効き目や安全性などが同等と認められています。ジェネリック医薬品は、開発コストが少ない分、新薬よりも低価格になっているので、医療費の自己負担額が軽減する場合があります。有効に利用しましょう。

★注意

すべての薬にジェネリック医薬品があるとは限りません。また、薬の種類によって価格は異なります。詳しくは、かかりつけのお医者さん、薬剤師さんにご相談ください。

▼問合せ先

総合福祉センター 保険医療課

☎ 79-7528

マイルス マイライフ

MR(麻疹・風疹混合)予防接種を受けましょう

予防接種法に基づくMR予防接種を個別接種にて行っています。まだ接種されていないかたは、夏休み期間を利用して受けましょう。

◆対象者

- 第1期 1歳〜2歳未満の者
- 第2期 平成16年4月2日〜平成17年4月1日生まれの者
(幼稚園等の年長児)
- 第3期 平成9年4月2日〜平成10年4月1日生まれの者
(中学1年生相当)
- 第4期 平成4年4月2日〜平成5年4月1日生まれの者
(高校3年生相当)

◆接種期間 平成23年3月31日(第1期の対象児は2歳未満)まで

麻疹(はしか)は、感染力の強いウイルス性の感染症で、人から人へ飛沫感染や空気感染で拡がっていきます。典型的な場合は、10日程度の潜伏期のあと、発熱が3日ほど続き、咳など風邪の症状と結膜炎などの粘膜の症状を伴います。いったん解熱して再度、40℃前後の高熱とともに発疹が全身に現れ、1週間程度続きます。

麻疹の発症を確実に防ぐためには、2回の予防接種が必要とされ、現在は満1歳と小学校入学前年の2回、麻疹・風疹混合ワクチンの接種が行われています。

また、10〜20歳代の流行を防ぐために、平成20年度〜24年度の5年間は、中学1年生と高校3年生に相当する年齢での、追加接種も実施されています。

脳炎や肺炎などを合併して重症化することもあり、毎年死亡例も報告されています。

麻疹は例年、春から夏にかけて発生報告が増加しますので、対象年齢になった人は、できるだけ早く予防接種を受けるようにしましょう。

従来、麻疹にかかるのは乳幼児が中心でしたが、ここ数年は10〜20歳代の流行が話題になっています。この世代は幼少期に1回しか予防接種の機会がなかったことが、流行の大きな要因です。

予防接種で重いアレルギーを起こしたことがある人、免疫に関する持病などがある人は、かかりつけ医に相談しましょう。

「奈良県医師会」

熱中症にご注意を!!

7月から9月は、熱中症の発生しやすい時期ですので、十分注意してください。



山部遊亀さん

学校生活について

わたしは、関屋小学校の四年生です。関屋小学校は集団登校なので、一日は集団登校からはじまって、坂道なのでつかれますが、関屋小学校に向かいます。

つくど、教室に入り、きがえて、残り時間に遊びます。この時間は朝休みという時間になっています。その時間は、わたしはほぼりコーダーをふいています。その後は、月曜日は全校朝会、木曜日は朝読、その他は朝の会(計算ドリルなどをやる時間)となっています。

一時間目は、先生の連らくを聞いてから勉強が始まります。一時間目がおわると、五分休けい(トイレ休けい)があります。そして二時間目は、ふつうの勉強です。そして二時間目が終わると、業間(長い遊んでもいい時間)があります。二十分休けいとも言います。わたしは音楽室に行って、リコーダーのテストみたいなものをうけています。三時間目四時間目と勉強が続き、給食です。給食が終わると、昼休み(業間と同じようなもの)も業間と同じことをほとんどやっています。

そしてそうじをして、五・六時間目も勉強だけど、この季節になると、プールがあるときがあります。大プールでするので楽しいです。あと下校して、楽しい学校生活も終わりです。

今回は川端さんにリレーされます。

てんいち先生



「パンリレー」は皆さんで作っていただくコーナーです。題名は特に決めていません。日ごろ感じていること、体験したことなどを自由に発言してください。次回のかたは、執筆者から選んで登場願います。

6ページ掲載の環境学習の取材では、初めて見る農機具昔ながらの手法に、子どもたち同様私自身もくいるように一つひとつの作業を見学させていただきました。そして、せっかくなので・・・ということ、私も種落としての作業にチャレンジさせていただきました。実際に乾燥した菜の花をバリバリと踏み、「昔はこんなふうにお油を作ってたんだなあ」と、実感することができました。実際に聞いて、見て、触って、体験することは、とても刺激になりますね。この日は、私にとっても環境について考え直すよい機会となりました。(よっしー)

編集後記



市のようす …6月末日現在…

人口 75,702人(前月比-26)
男 36,465人/女 39,237人
世帯数 27,537世帯(前月比+7)

◆広告掲載の問合せ先(広告代理店)
(株)奈良新聞企画 ☎0742-34-6066

広報 かしば

平成22年7月21日/No.517

発行/香芝市役所 編集/秘書広報課

〒639-0292 奈良県香芝市本町1397番地
☎0745-76-2001(代表)

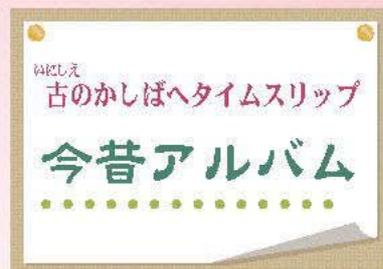
URL <http://www.city.kashiba.lg.jp/>
E-mail info@city.kashiba.lg.jp

古い写真は随時募集しています。まち並みのようすが大きく変化しているものだけでなく、変わらぬまち並みの写真もお待ちしています。詳しくは、市役所秘書広報課までお問い合わせください。

☎ 76-2001 (内線303)



現在のようす



真美ヶ丘1丁目付近から香芝高校を望む

昭和57年ごろ

名波さん(真美ヶ丘)提供



欄載掲載生広